

V 指標以外の調査結果



V 指標以外の調査結果

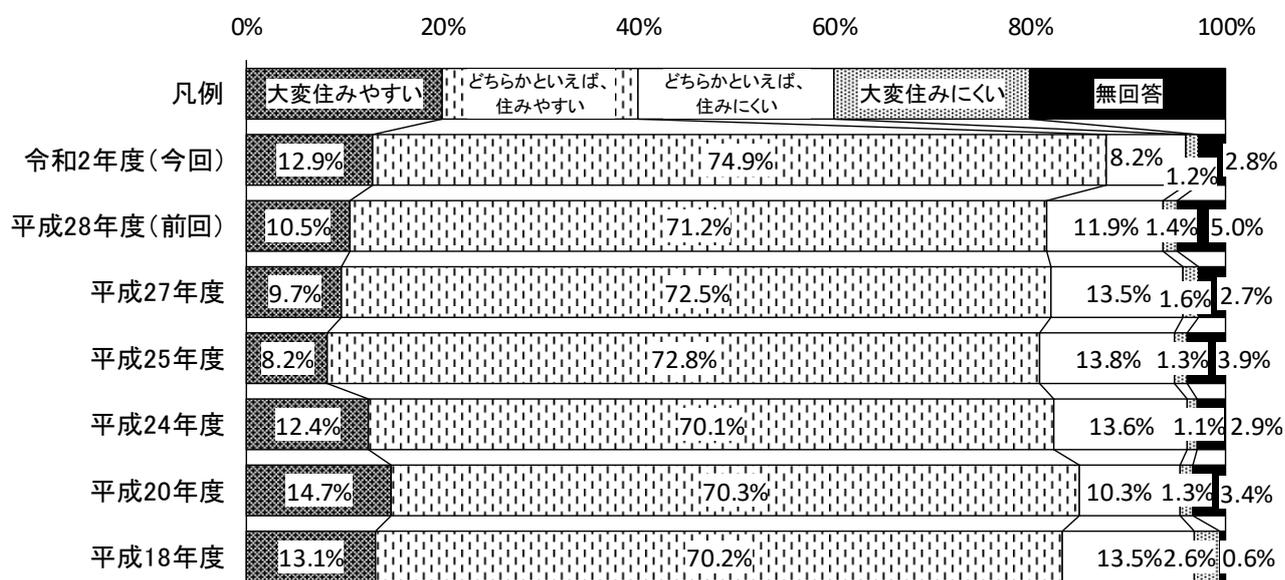
1. 住みやすさ

住みやすさについて、次の設問により直接的に聞いています。

Q19 あなたにとって、松戸市は住みやすいですか。次の中から、あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|------------------|------------------|
| 1 大変住みやすい | 3 どちらかといえば、住みにくい |
| 2 どちらかといえば、住みやすい | 4 大変住みにくい |

住みやすさについて、「大変住みやすい」、「どちらかといえば、住みやすい」を合わせた『住みやすい』(87.8%)と答えた方は約9割となっており、平成28年度調査と比べて6.1ポイント増加しています。



<住みやすさ×居住地区別>

居住地区別でみると、「大変住みやすい」は「小金原」（16.0%）で最も高くなっています。また、「大変住みやすい」、「どちらかといえば、住みやすい」を合わせた『住みやすい』は「馬橋」（92.3%）で最も高くなっています。



- 大変住みやすい
- どちらかといえば、住みにくい
- 無回答
- どちらかといえば、住みやすい
- 大変住みにくい

2. 松戸市の放射能対策について

松戸市の放射能対策について、次の設問により直接的に聞いています。

本市では、東日本大震災により発生した放射能問題への対応として、『松戸市放射能対策総合計画』を策定し、市民の皆さんの放射能への不安を払拭するため、さまざまな対策を実施してきました。(平成26年度で終了) これまでの市の取り組みに対する、皆さんのご意見をお尋ねします。

市が行ってきた主な対策の例

除染対策

- 保育所(園)・幼稚園・学校・公園等の全720施設を除染完了
- 住宅除染完了
- 市民向け放射線測定器の貸し出し
- 公共施設の定期的な空間放射線量測定

食品安全対策

- 保育所・学校給食の放射性物質検査(これまですべて不検出)
- 市内産農産物の検査(すべて出荷自粛解除)
- 市民持ち込みによる農作物・流通食品の検査

健康管理対策

- 放射線専門医による相談
- 幼児検診における放射能問診
- 内部被ばく検査(ホールボディカウンター)の費用助成
- 甲状腺エコー検査実施・費用助成
- 保健師等による健康相談

焼却灰対策

- 剪定枝の別収集
- 指定廃棄物等の適正保管
- 国に対し、指定廃棄物長期保管施設の早期確保等を要望

Q1 あなたは、現在の松戸市内の生活において、放射能に対する不安を感じることはありますか。次の中から、あてはまる番号1つに○をつけてください。

- 1 おおいにある
2 ときどきある

- 3 ほとんどない
4 まったくない

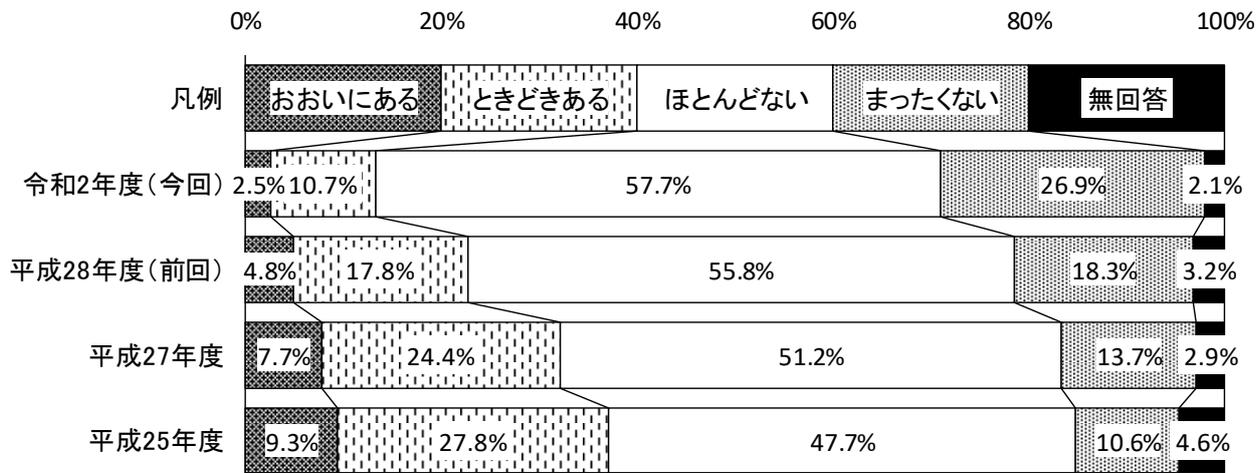
SQ (Q1で1または2を選択した人のみお答えください)

あなたは、どのような内容で放射能に対する不安を感じていますか。次の中から、特にあてはまる番号1つに○をつけてください。

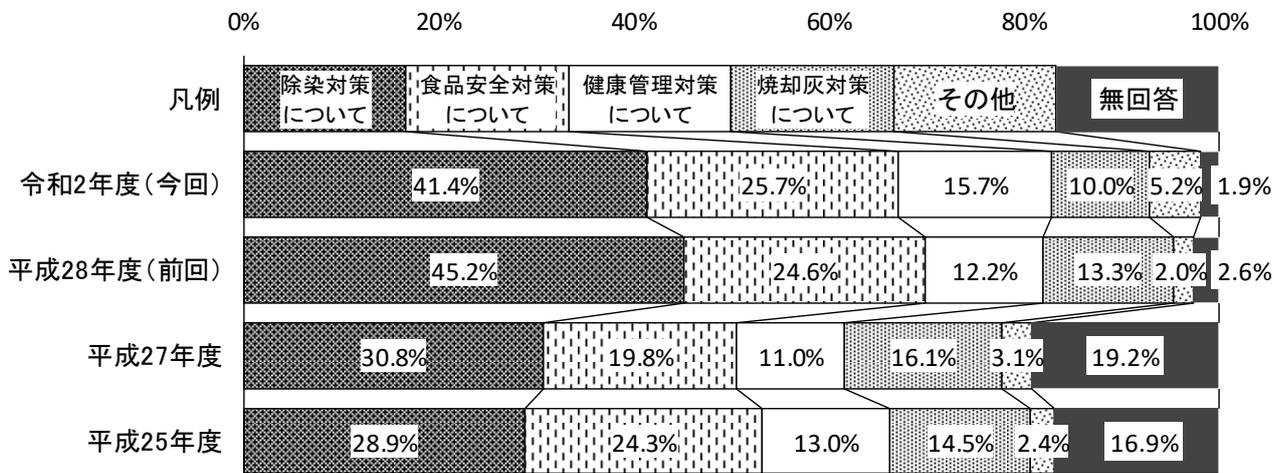
- 1 除染対策について
2 食品安全対策について
3 健康管理対策について
4 焼却灰対策について
5 その他()

SQの回答において、具体的な不安がございましたらご自由にお書き下さい。

現在の松戸市内の生活において、放射能に対する不安を感じることはあるかは、「ほとんどない」(57.7%)が約6割で、これに「まったくない」(26.9%)を合わせた『不安はない』(84.6%)は8割を超えており、平成28年度調査と比べて10.5ポイント増加しています。



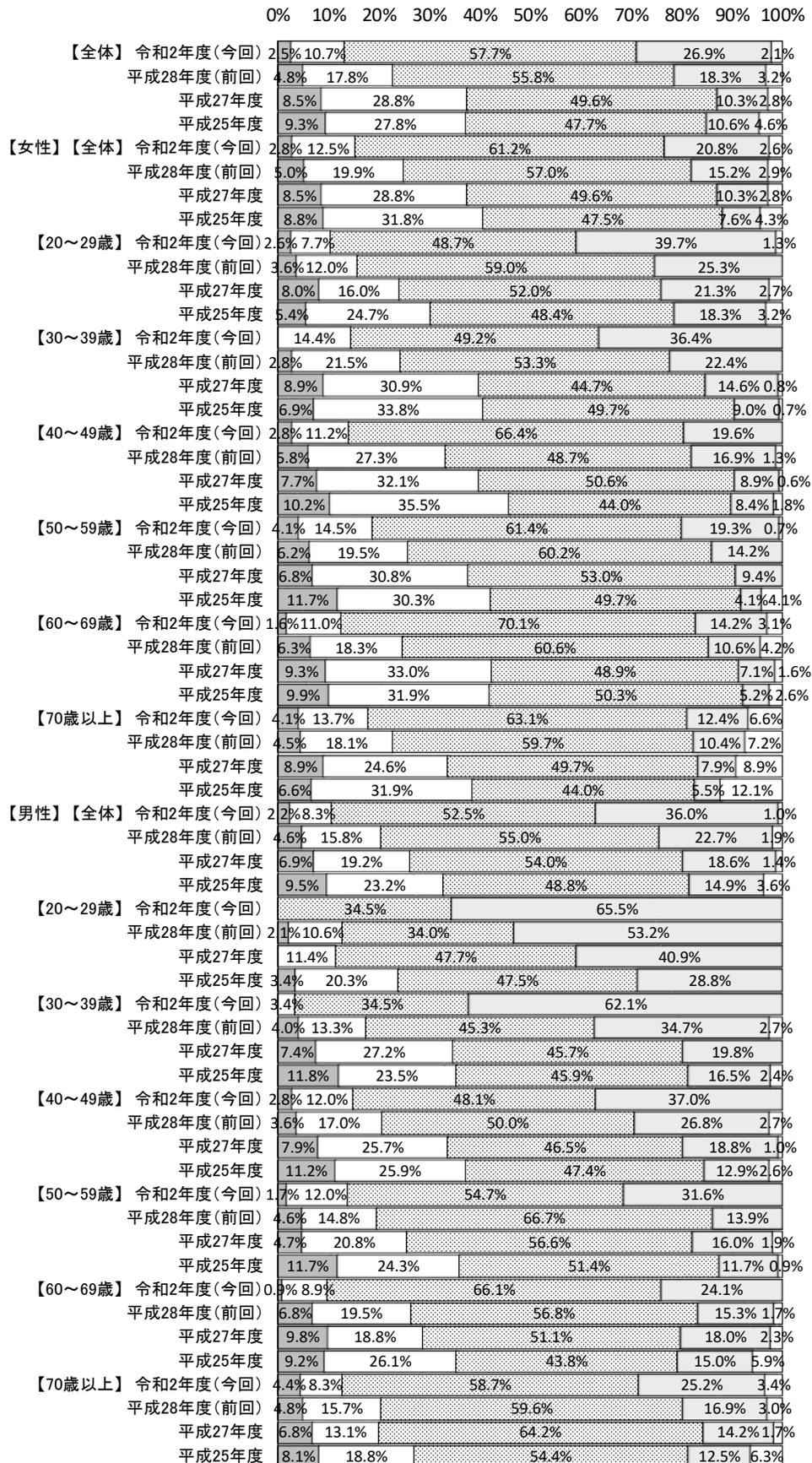
『不安がある』と答えた方が、どのような内容に対して不安を感じるかは、「除染対策について」(41.4%)が最も高く、次いで「食品安全対策について」(25.7%)、「健康管理対策について」(15.7%)となっており、平成28年度調査と大きな傾向の違いはみられません



<放射能に対する不安×性別、性・年齢別>

性別で見ると、「まったくない」は“男性”（36.0%）が“女性”（20.8%）より高くなっており、平成28年度調査と比べて、男性では13.3ポイント、女性では5.6ポイント、それぞれ増加しています。

性・年齢別で見ると、「まったくない」は“男性20～29歳”（65.5%）で最も高く、次いで“男性30～39歳”（62.1%）となっています。



■おおいにある □ときどきある ■ほとんどない □まったくない □無回答

3. 松戸市の魅力について

松戸市の魅力について、次の設問により直接的に聞いています。

松戸市では、市民の皆さんや市に愛着のある人と行政が一緒になって、松戸市の魅力を発見・創造・発信していく「情報共創型（情報を共に創る）」のプロモーション活動を進めています。

市民参加型のプロジェクトチーム「まつどやさしい暮らしラボ」の市民メンバーの皆さんや、魅力を記事にして専用のホームページで伝える市民記者の皆さんなど、多くの市民の皆さんと一緒に、松戸市の魅力や松戸市らしい暮らしやすさ（やさしい暮らし）を見つけて、市内外に向けて発信しています。

そこで、松戸市の魅力についておたずねします。



Q1 あなたが思う松戸市の魅力や愛着を感じる箇所は何ですか。あてはまるもの全てに○をつけてください。

- | | |
|------------------|------------|
| 1 交通の便が良い | 6 暮らしやすい |
| 2 自然が多い | 7 子育てがしやすい |
| 3 行事やイベントなど活気がある | 8 特にない |
| 4 地域や市民の活動がさかん | 9 その他 |
| 5 人と人とのつながりがある | () |

Q2 市内の施設や名所・イベントなどについて、知っているもの全てに○をつけてください。

- | | |
|-----------------|----------------------------|
| 1 戸定邸・戸定歴史館 | 11 緑と花のフェスティバル |
| 2 21世紀の森と広場 | 12 オープンフォレスト in 松戸 |
| 3 市立博物館 | 13 こども祭り |
| 4 森のホール21 | 14 松戸花火大会 |
| 5 東松戸ゆいの花公園 | 15 松戸まつり |
| 6 和名ヶ谷スポーツセンター | 16 どこでもシアター |
| 7 矢切の渡し | 17 大農業まつり |
| 8 七草マラソン大会 | 18 観光梨園 |
| 9 桜まつり（市内各所） | 19 ジャパンポップカルチャーカーニバル（JPCC） |
| 10 松戸子育てフェスティバル | |

Q3 あなたは、この松戸市をイメージしたロゴマークとスローガンを知っていますか。

ロ グ マ ー ク

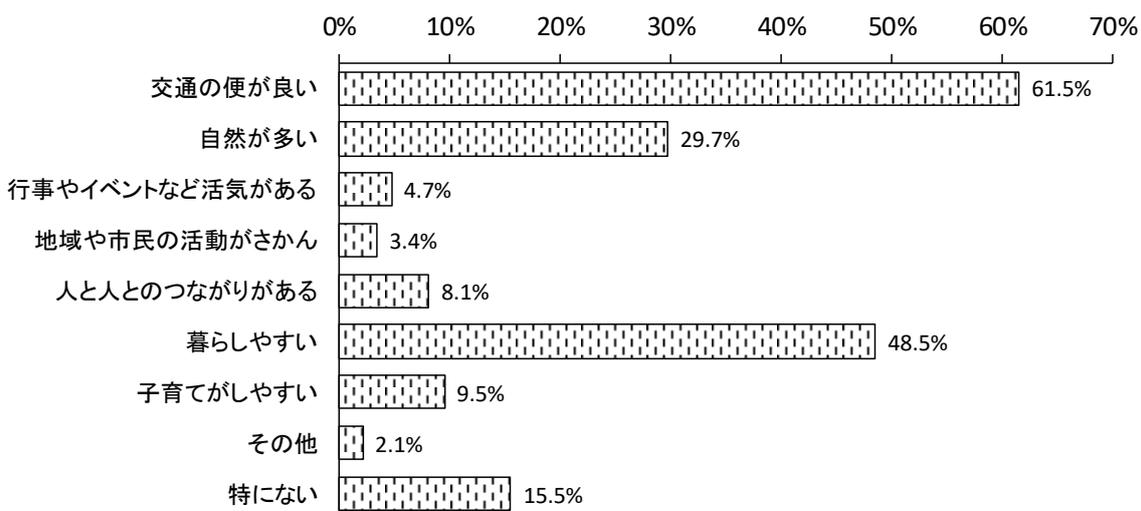


スローガン

やさシティ、まつど。

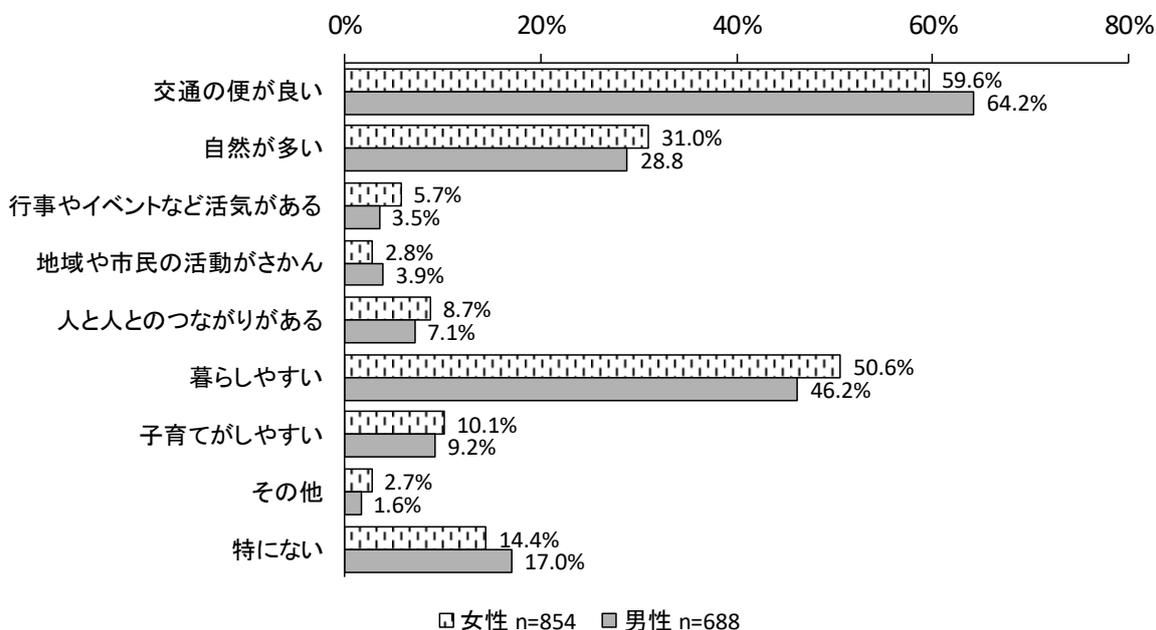
- | | |
|----------------|----------------|
| 1 両方とも知っている | 3 スローガンのみ知っている |
| 2 ロゴマークのみ知っている | 4 両方とも知らない |

松戸市の魅力や愛着を感じる場所は、「交通の便が良い」(61.5%)が最も高く、次いで「暮らしやすい」(48.5%)、「自然が多い」(29.7%)となっています。



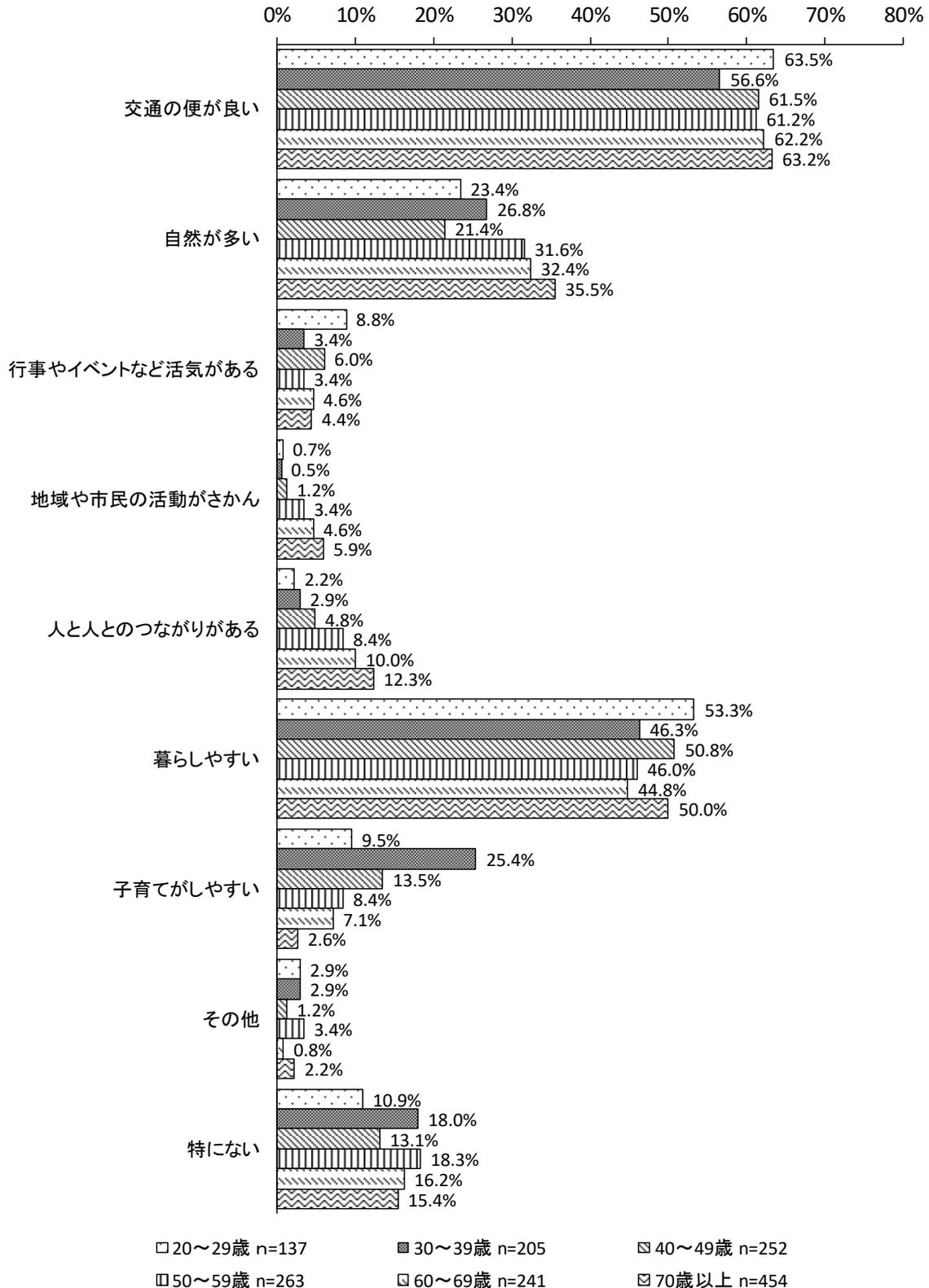
<魅力・愛着×性別>

性別でみると、「交通の便が良い」は“男性” (64.2%) が“女性” (59.6%) より4.6ポイント高くなっています。一方、「暮らしやすい」は“女性” (50.6%) が“男性” (46.2%) より4.4ポイント高くなっています。



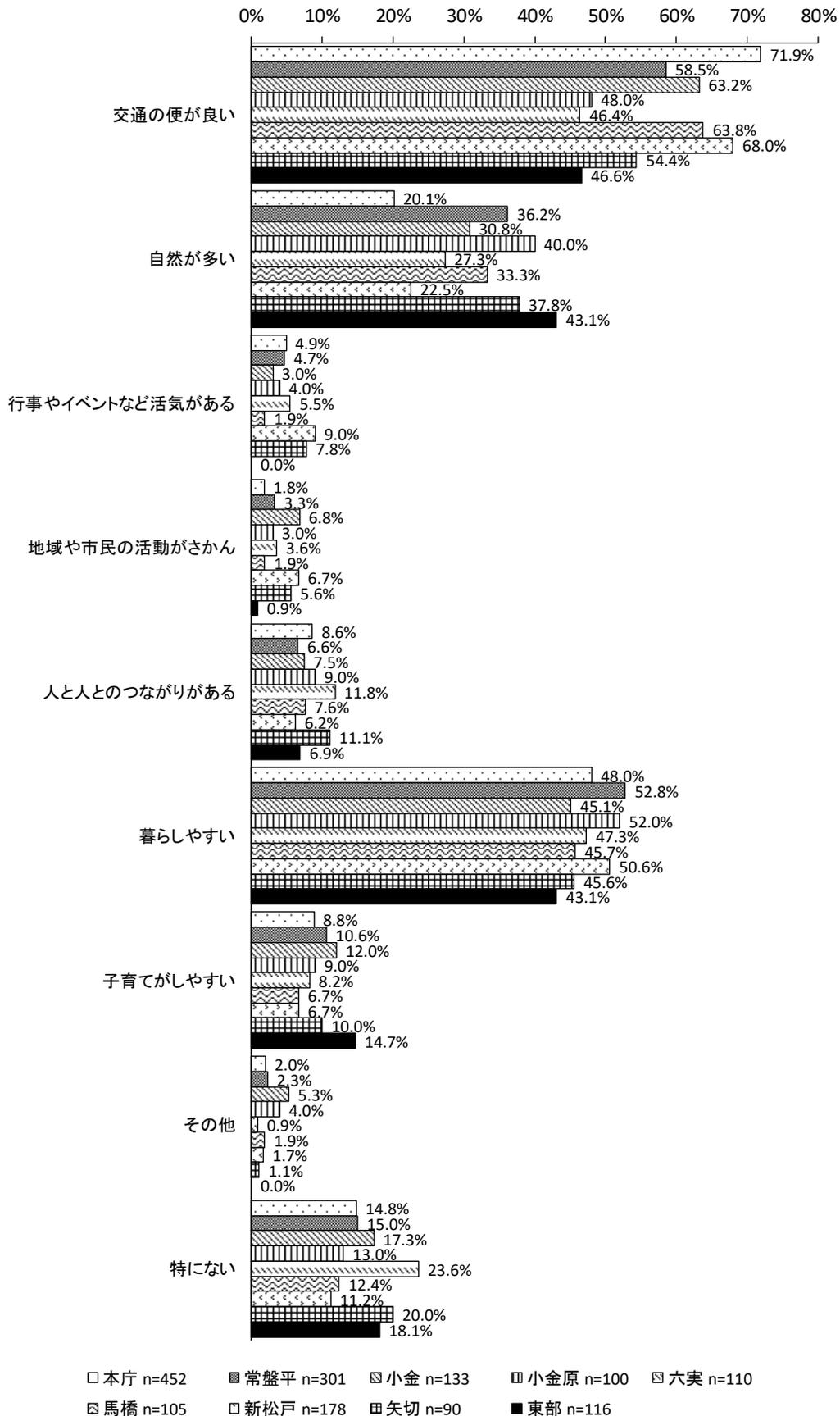
<魅力・愛着×年齢別>

年齢別でみると、全ての年代で「交通の便が良い」が最も高く、次いで「暮らしやすい」となっています。また、「自然が多い」、「地域や市民の活動がさかん」、「人と人とのつながりがある」はおおむね年齢が上がるにつれて割合が高くなっています。一方、「子育てがしやすい」はおおむね年齢が下がるにつれて割合が高くなっています。

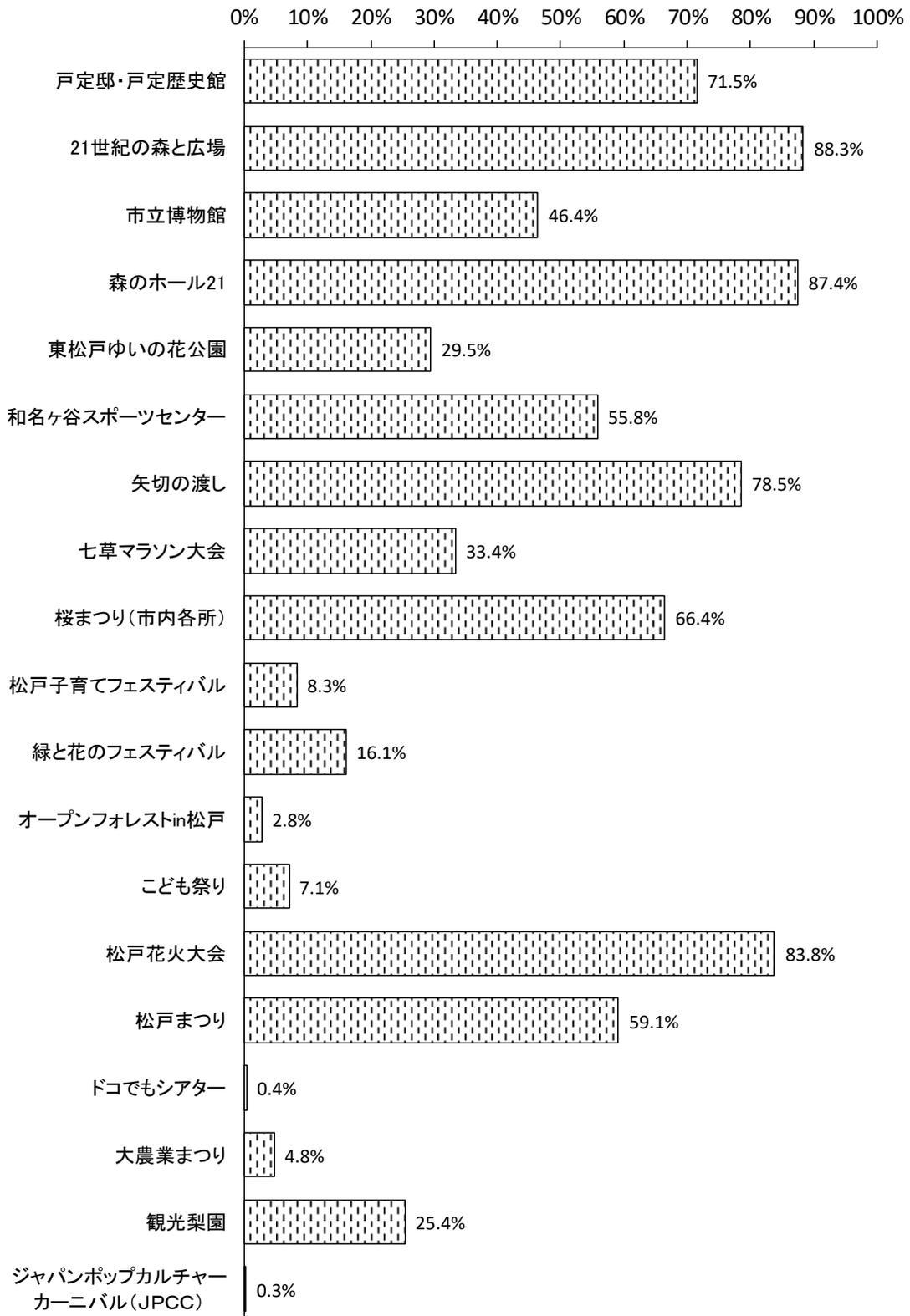


<魅力・愛着×居住地区別>

居住地区別でみると、全ての地区で「交通の便が良い」、「暮らしやすい」が高くなっています。また、「自然が多い」は“東部”（43.1%）と“小金原”（40.0%）で4割台と高くなっています。

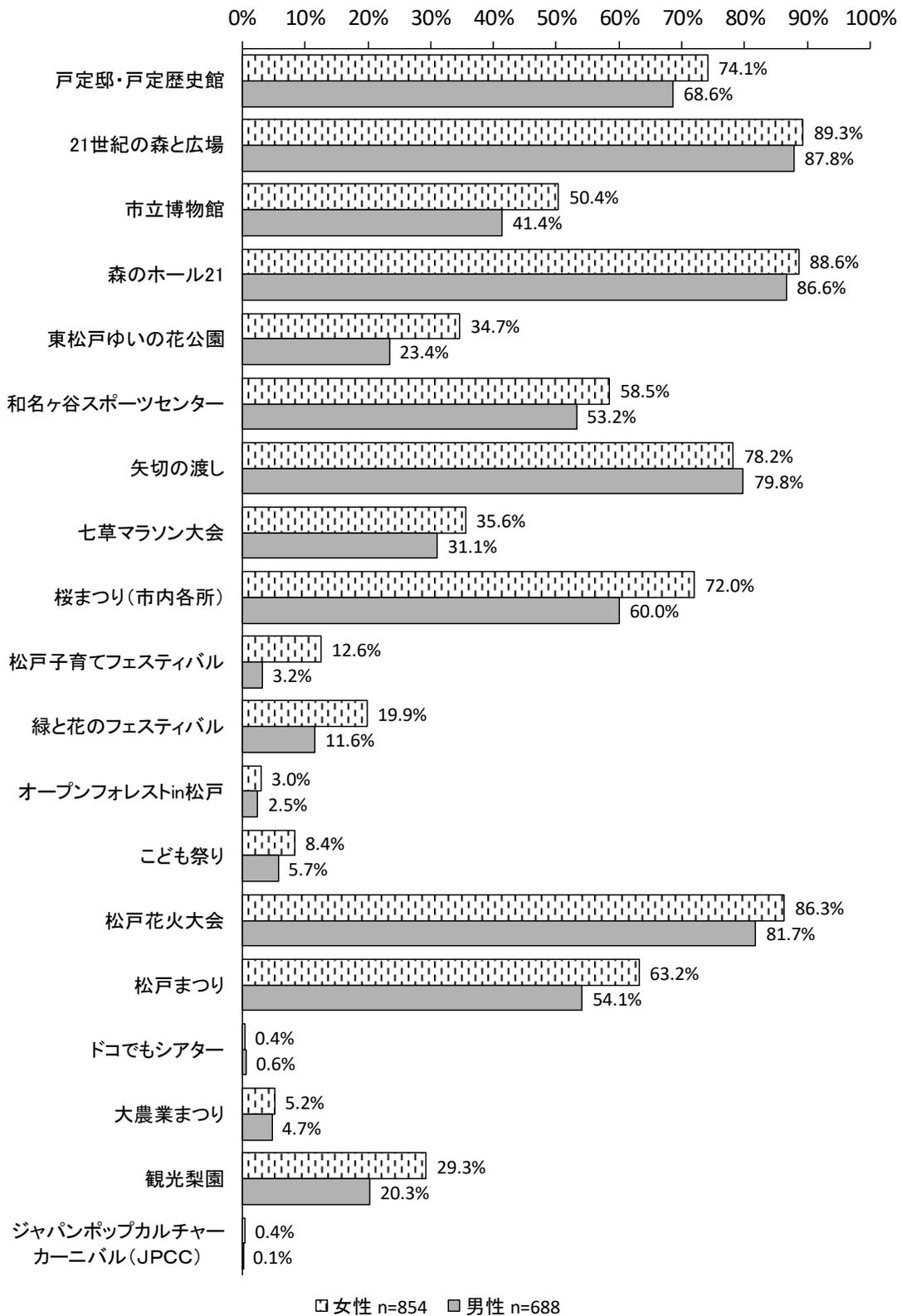


松戸市内の施設や名所・イベントなどについて知っているものは、「21世紀の森と広場」(88.3%)が最も高く、次いで「森のホール21」(87.4%)、「松戸花火大会」(83.8%)となっています。



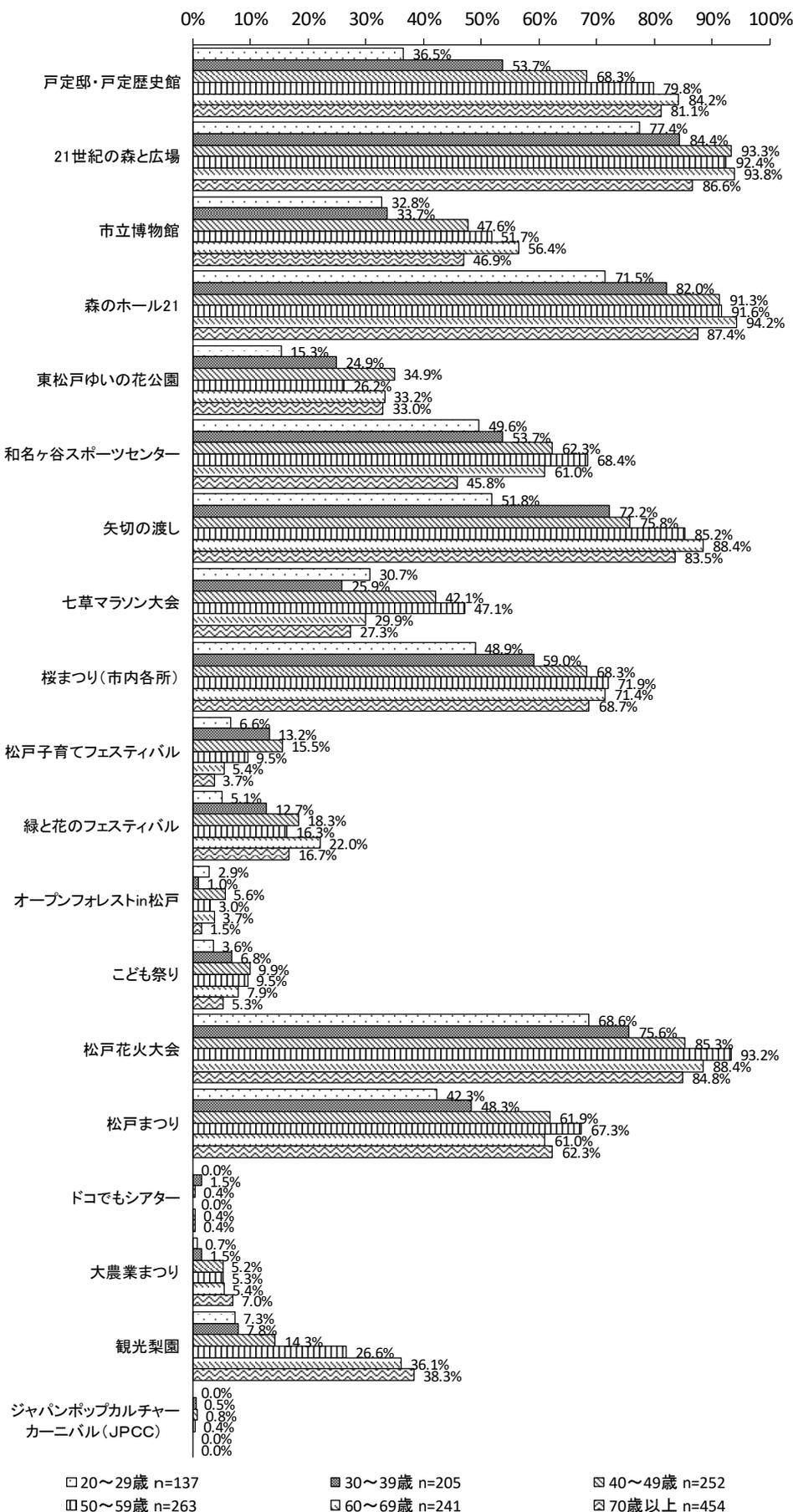
<施設・名所・イベント×性別>

性別でみると、多くの項目で“女性”が“男性”を上回っており、特に「桜まつり（市内各所）」で12.0ポイント、「東松戸ゆいの花公園」で11.3ポイント、それぞれ“女性”が“男性”より高くなっています。

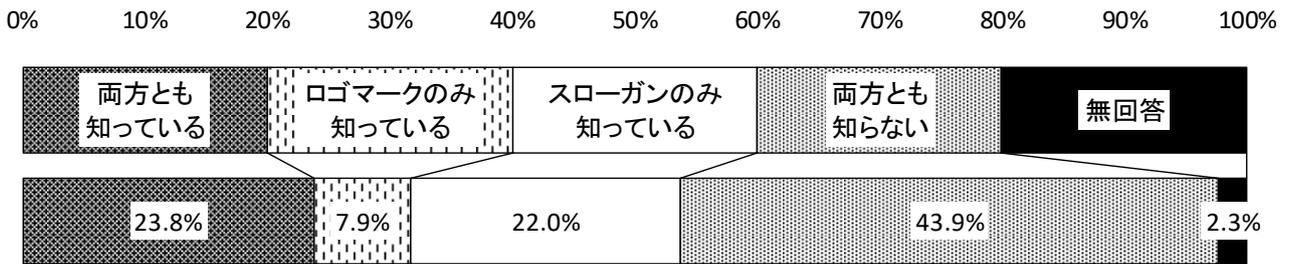


<施設・名所・イベント×年齢別>

年齢別でみると、“20～29歳”、“30～39歳”、“40～49歳”では「21世紀の森と広場」が最も高く、“50～59歳”では「松戸花火大会」が最も高く、“60～69歳”、“70歳以上”では「森のホール21」が最も高くなっています。

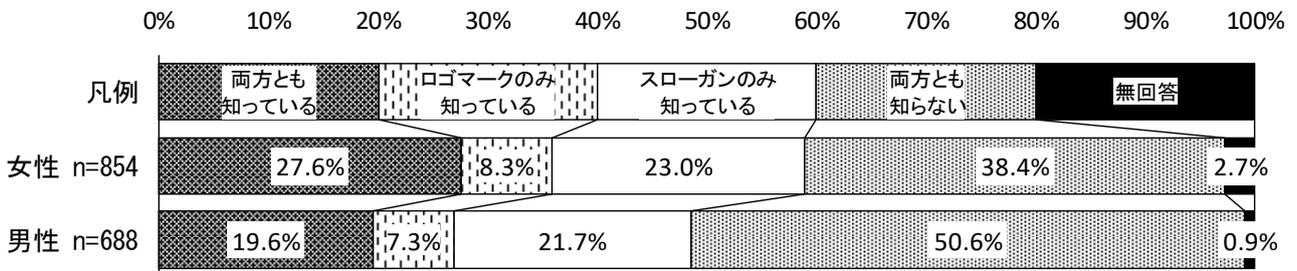


松戸市をイメージしたロゴマークとスローガンについて、「両方とも知っている」(23.8%)は2割を超えており、これに「ロゴマークのみ知っている」(7.9%)、「スローガンのみ知っている」(22.0%)を合わせた『何かしら知っている』(53.7%)は5割を超えています。



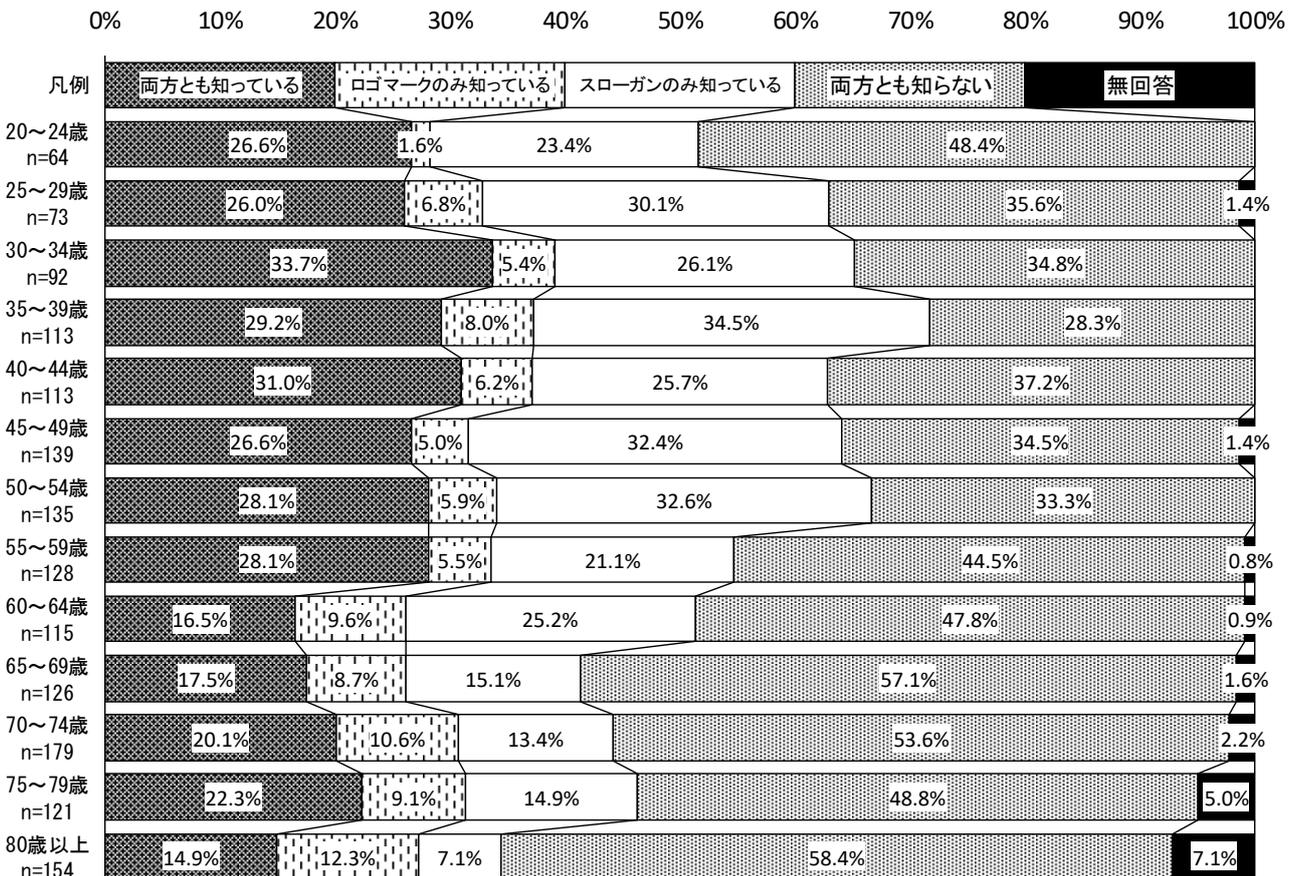
<ロゴマークとスローガンの認知度×性別>

性別で見ると、『何かしら知っている』は“女性”(58.9%)が“男性”(48.6%)より10.3ポイント高くなっています。



<ロゴマークとスローガンの認知度×年齢別>

年齢別で見ると、『何かしら知っている』は“35～39歳”(71.7%)で最も高くなっています。



4. 定住意向や生活の中での満足度に関する年齢別の傾向について

■Q20-SQ1 住み続けたい理由（年齢別クロス）

全体では、「自然災害の心配が少ない」（41.6%）が最も高く、次いで「通勤や通学に便利だから」（35.6%）、「東京に近いから」（33.2%）となっています。

年齢別でみると、「親の代から住んでいるまちだから」は年代が下がるにつれて割合が高くなっています。一方、「隣近所との付き合いを失いたくないから」、「医療環境や介護サービスなどの福祉環境に満足しているから」は年代が上がるにつれて割合が高くなっています。

選択肢	令和2年度 (今回)		20～29 歳	30～39 歳	40～49 歳	50～59 歳	60～69 歳	70歳 以上	
	1,094人	2,775件	253.7%	251.9%	254.2%	249.5%	243.5%	254.1%	261.9%
全体	1,094人	2,775件	253.7%	251.9%	254.2%	249.5%	243.5%	254.1%	261.9%
1 親の代から住んでいるまちだから	1,088人	292件	26.7%	40.5%	37.4%	35.7%	34.5%	19.8%	14.5%
2 隣近所との付き合いを失いたくないから		185件	16.9%	6.3%	6.9%	9.9%	14.9%	21.5%	25.0%
3 通勤や通学に便利だから		389件	35.6%	64.6%	46.6%	51.6%	43.5%	24.4%	18.6%
4 自然災害の心配が少ないから		455件	41.6%	21.5%	19.8%	28.0%	38.7%	47.1%	59.9%
5 下水道や道路などの基盤が整備されているから		149件	13.6%	2.5%	4.6%	3.8%	11.3%	18.0%	23.5%
6 緑が多く、静かな住環境に満足しているから		217件	19.8%	6.3%	13.0%	14.8%	14.3%	23.8%	29.1%
7 医療環境や介護サービスなどの福祉環境に満足しているから		118件	10.8%	5.1%	6.9%	7.7%	8.3%	11.6%	15.7%
8 子育てや教育などの環境が充実しているから		30件	2.7%	2.5%	12.2%	5.5%	1.2%	0.0%	0.0%
9 子どもの学校が変わることが困るから		80件	7.3%	5.1%	19.8%	23.6%	3.0%	0.6%	0.3%
10 治安や防犯の心配が少ないから		81件	7.4%	1.3%	1.5%	4.9%	4.2%	11.6%	11.6%
11 買い物や娯楽に便利なまちだから		208件	19.0%	29.1%	27.5%	13.2%	15.5%	22.7%	17.2%
12 東京に近いから		363件	33.2%	49.4%	35.9%	29.7%	34.5%	34.9%	29.4%
13 商売や事業を続けているから		38件	3.5%	1.3%	5.3%	3.3%	1.2%	1.7%	5.5%
14 家賃などが安いから		41件	3.7%	7.6%	6.9%	6.0%	3.0%	0.6%	2.3%
15 経済的な理由など、仕方ないから		66件	6.0%	7.6%	3.8%	5.5%	6.5%	8.1%	5.2%
16 その他		57件	5.2%	1.3%	5.3%	6.0%	7.7%	7.6%	3.2%
無回答	6人	6件	0.5%	0.0%	0.8%	0.0%	1.2%	0.0%	0.9%

■Q20-SQ2 住み続けたくない理由（年齢別クロス）

全体では、「買い物や娯楽を楽しめる環境ではないから」（30.7%）が最も高く、次いで「通勤や通学に不便だから」（27.7%）、「治安や防犯などが心配だから」（27.0%）、「医療環境や介護サービスなどの福祉環境に満足できないから」（18.2%）となっています。

年齢別でみると、「治安や防犯などが心配だから」は年代が下がるにつれて割合が高くなっています。また、「20～29歳」では「通勤や通学に不便だから」（47.1%）、「治安や防犯などが心配だから」（47.1%）、「買い物や娯楽を楽しめる環境ではないから」（41.2%）が4割台と高くなっています。

選択肢	令和2年度 (今回)			20～29 歳	30～39 歳	40～49 歳	50～59 歳	60～69 歳	70歳 以上
	137人	320件	233.6%	235.3%	257.7%	252.6%	234.6%	213.6%	208.7%
1 住宅や土地の価格・広さに満足できないから	135人	19件	13.9%	11.8%	15.4%	15.8%	7.7%	22.7%	8.7%
2 通勤や通学に不便だから		38件	27.7%	47.1%	38.5%	21.1%	42.3%	13.6%	8.7%
3 自然災害への備え（防災）が心配だから		16件	11.7%	0.0%	3.8%	21.1%	3.8%	13.6%	30.4%
4 下水道や道路などの基盤整備が遅れているから		28件	20.4%	5.9%	23.1%	26.3%	23.1%	13.6%	21.7%
5 騒音などの生活環境に満足できないから		27件	19.7%	11.8%	34.6%	31.6%	15.4%	9.1%	13.0%
6 医療環境や介護サービスなどの福祉環境に満足できないから		25件	18.2%	0.0%	7.7%	10.5%	30.8%	13.6%	39.1%
7 子育てや教育などの環境に満足できないから		11件	8.0%	17.6%	3.8%	21.1%	11.5%	0.0%	0.0%
8 近所付き合いなどがわずらわしいから		17件	12.4%	5.9%	7.7%	15.8%	11.5%	18.2%	13.0%
9 治安や防犯などが心配だから		37件	27.0%	47.1%	38.5%	31.6%	15.4%	13.6%	13.0%
10 買い物や娯楽を楽しめる環境ではないから		42件	30.7%	41.2%	38.5%	15.8%	30.8%	27.3%	34.8%
11 もっと自然の多い土地で暮らしたいから		22件	16.1%	17.6%	19.2%	10.5%	11.5%	31.8%	8.7%
12 商売や事業を行いやすい環境ではないから		2件	1.5%	0.0%	3.8%	5.3%	0.0%	0.0%	0.0%
13 もっと家賃や土地の価格が安いところで暮らしたいから		8件	5.8%	5.9%	0.0%	5.3%	3.8%	13.6%	8.7%
14 仕事、学校、家族の都合でやむをえない理由があるから		12件	8.8%	17.6%	11.5%	10.5%	11.5%	4.5%	0.0%
15 その他		14件	10.2%	5.9%	11.5%	10.5%	15.4%	13.6%	4.3%
無回答	2人	2件	1.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	4.5%	4.3%

■Q18 生活の中での満足度

<単純集計結果>

「十分満足している」、「まあまあ満足している」を合わせた『満足している』は、“通勤・通学などの交通の便” (39.0%) で最も高く、次いで“保健・医療・福祉サービス” (35.1%)、“まちの賑わいや買い物の便” (33.7%) となっています。

一方、「やや不満である」、「きわめて不満である」を合わせた『不満である』は、“まち並み、建物などまち全体の景観” (25.5%) で最も高く、次いで“道路、公園、下水道などの都市施設” (25.4%)、“まちの賑わいや買い物の便” (24.4%)、“空気のきれいさ、騒音・悪臭などの公害の少なさ” (22.3%) となっています。

選択肢	全 体	し 十 分 い 満 足	し ま あ い ま あ 満 足	普 通 で あ る	や や 不 満 で あ る	き わ め て 不 満	わ か ら な い	無 回 答
ア 保健・医療・福祉サービス	1,585人 100.0%	121人 7.6%	436人 27.5%	729人 46.0%	113人 7.1%	43人 2.7%	99人 6.2%	44人 2.8%
イ まちの賑わいや買い物の便	1,585人 100.0%	119人 7.5%	416人 26.2%	586人 37.0%	292人 18.4%	95人 6.0%	38人 2.4%	39人 2.5%
ウ 通勤・通学などの交通の便	1,585人 100.0%	161人 10.2%	456人 28.8%	576人 36.3%	165人 10.4%	47人 3.0%	106人 6.7%	74人 4.7%
エ 子どもの教育環境	1,585人 100.0%	44人 2.8%	218人 13.8%	664人 41.9%	119人 7.5%	45人 2.8%	412人 26.0%	83人 5.2%
オ 文化・芸術の鑑賞や活動環境	1,585人 100.0%	23人 1.5%	149人 9.4%	703人 44.4%	205人 12.9%	66人 4.2%	356人 22.5%	83人 5.2%
カ スポーツや健康づくりのための環境	1,585人 100.0%	35人 2.2%	201人 12.7%	724人 45.7%	220人 13.9%	55人 3.5%	271人 17.1%	79人 5.0%
キ 道路、公園、下水道などの都市施設	1,585人 100.0%	78人 4.9%	296人 18.7%	659人 41.6%	284人 17.9%	119人 7.5%	89人 5.6%	60人 3.8%
ク 出産や子育てのしやすさ	1,585人 100.0%	52人 3.3%	209人 13.2%	618人 39.0%	102人 6.4%	32人 2.0%	480人 30.3%	92人 5.8%
ケ 緑地・河川などの自然環境	1,585人 100.0%	53人 3.3%	335人 21.1%	755人 47.6%	201人 12.7%	64人 4.0%	109人 6.9%	68人 4.3%
コ 空気のきれいさ、騒音・悪臭などの公害の少なさ	1,585人 100.0%	73人 4.6%	324人 20.4%	739人 46.6%	267人 16.8%	87人 5.5%	49人 3.1%	46人 2.9%
サ まち並み、建物などまち全体の景観	1,585人 100.0%	43人 2.7%	221人 13.9%	831人 52.4%	321人 20.3%	82人 5.2%	41人 2.6%	46人 2.9%
シ 事故や災害に強い安全なまち	1,585人 100.0%	38人 2.4%	204人 12.9%	808人 51.0%	239人 15.1%	68人 4.3%	173人 10.9%	55人 3.5%
ス 史跡や神社仏閣など歴史・伝統文化遺産	1,585人 100.0%	46人 2.9%	300人 18.9%	825人 52.1%	92人 5.8%	28人 1.8%	236人 14.9%	58人 3.7%
セ 特色ある祭りや地域ぐるみのイベント	1,585人 100.0%	31人 2.0%	157人 9.9%	785人 49.5%	219人 13.8%	57人 3.6%	283人 17.9%	53人 3.3%
ソ 多様な世代との交流	1,585人 100.0%	10人 0.6%	61人 3.8%	769人 48.5%	211人 13.3%	51人 3.2%	427人 26.9%	56人 3.5%
タ 地域とのつながり	1,585人 100.0%	16人 1.0%	90人 5.7%	904人 57.0%	160人 10.1%	43人 2.7%	318人 20.1%	54人 3.4%
チ 住環境のゆとりなどの住宅事情	1,585人 100.0%	35人 2.2%	195人 12.3%	859人 54.2%	209人 13.2%	43人 2.7%	147人 9.3%	97人 6.1%

<年齢別の満足度（「きわめて不満」）>

① 全体の傾向

「きわめて不満」を全体で見ると、「道路、公園、下水道などの都市施設」（7.5%）が最も高く、次いで「まちの賑わいや買い物の便」（6.0%）、「空気のきれいさ、騒音・悪臭などの公害の少なさ」（5.5%）、「まち並み、建物などまち全体の景観」（5.2%）となっています。

② 年齢別の傾向

20代をみると、「きわめて不満」は全体に比べて、「空気のきれいさ、騒音・悪臭などの公害の少なさ」（13.9%）で8.4ポイント、「多様な世代との交流」（6.6%）で3.4ポイント、それぞれ高くなっています。

30代をみると、「きわめて不満」は全体に比べて、「道路、公園、下水道などの都市施設」（11.2%）で3.7ポイント高くなっています。

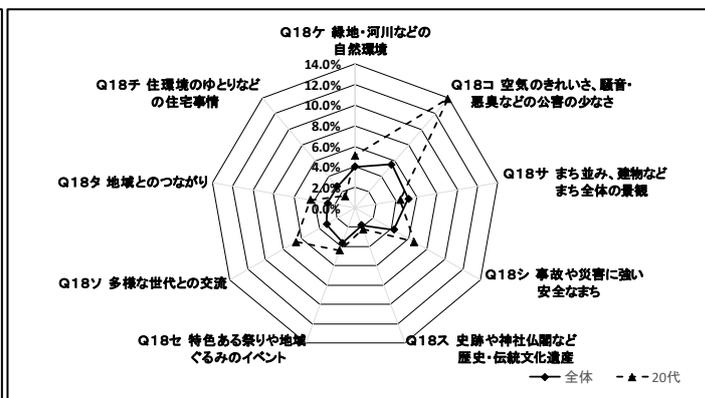
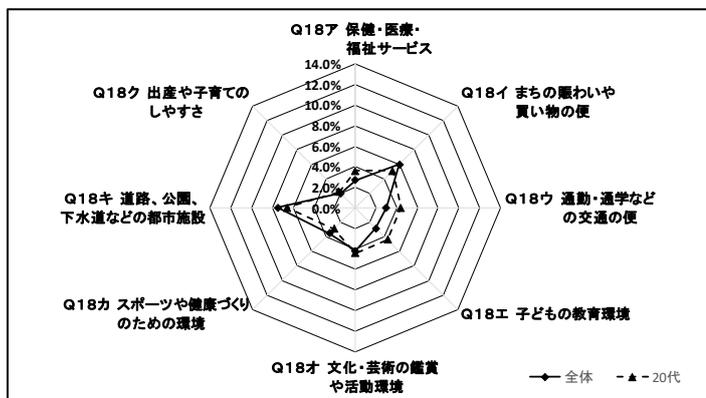
40代から70歳以上では、「きわめて不満」は全体に比べて大きな違いはみられません。

<実数グラフ（「きわめて不満」）>

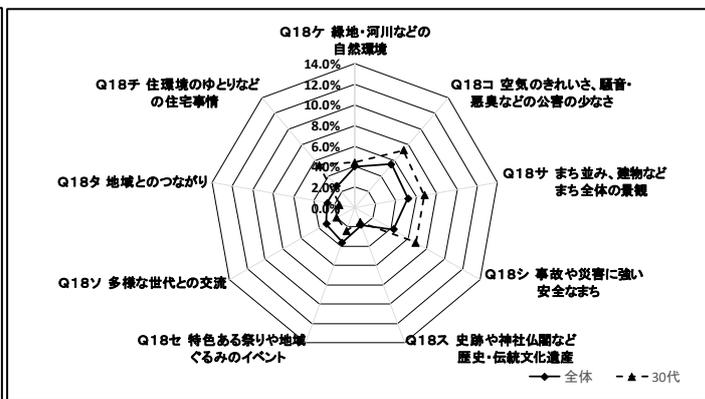
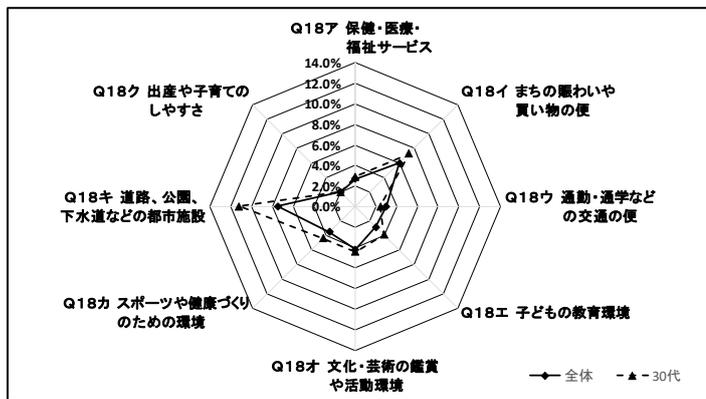
問18（ア）～（ク）

問18（ケ）～（チ）

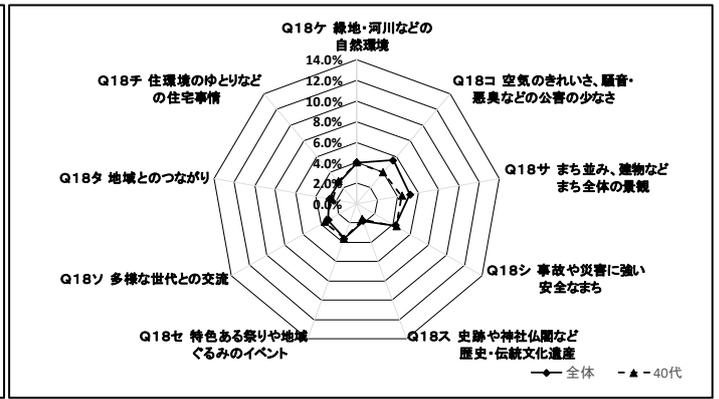
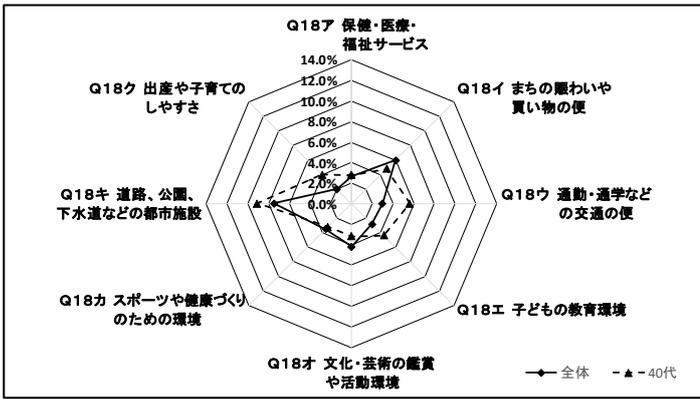
【20代】



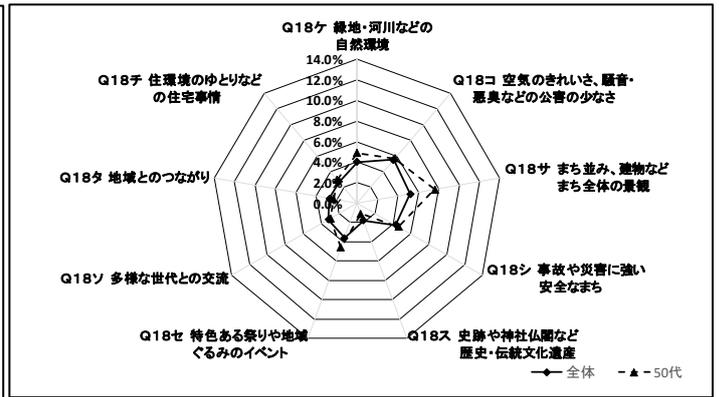
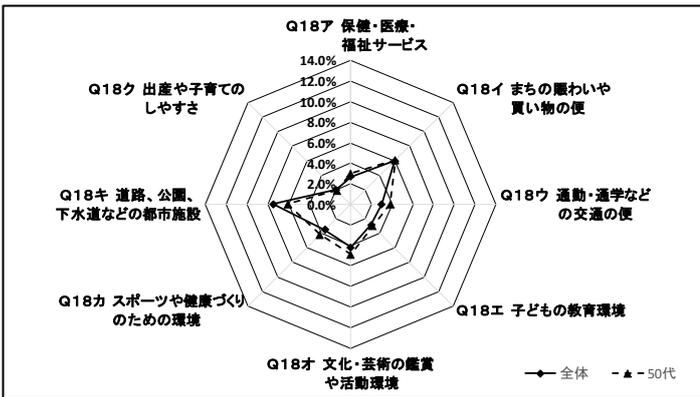
【30代】



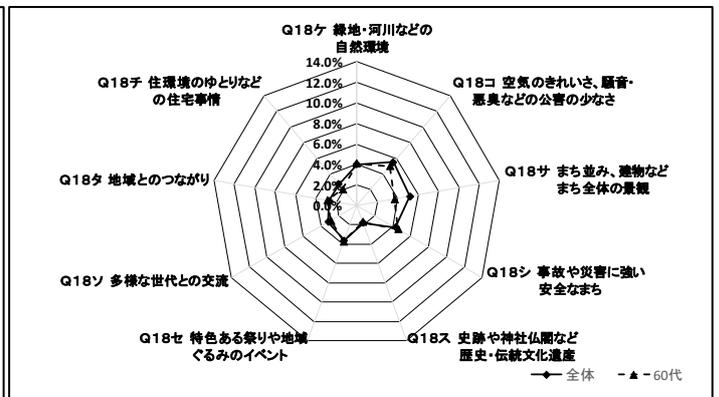
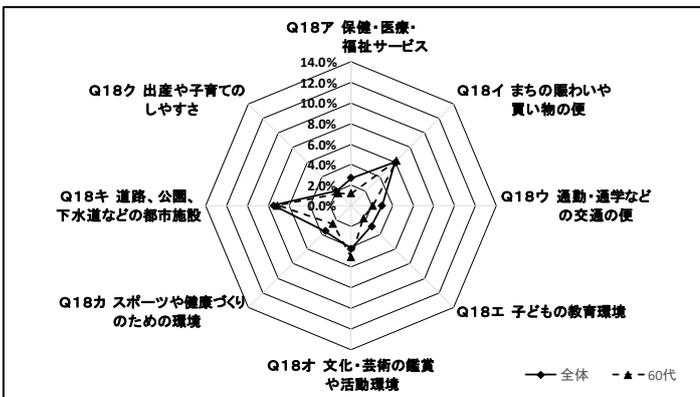
【40代】



【50代】



【60代】



【70歳以上】

